

ベルデの
つきがた
グラフィ
ベルデくん ジョウロウ・オーランタン



作：S野A太郎

古代アイルランドのケルト人は、旧暦の大晦日に死者の霊が家族を訪ねてくると信じ、食べ物などを用意して死者たちの機嫌を損ねないようにしていました。子どもたちは、怖いオバケに人間と気づかれないように、自分たちも悪魔やオバケの仮装をしていたのがハロウィンの起源だそうです。

日本でも若者文化として定着した感がありますが、英語圏の「トリック オア トリート（お菓子をくれないきゃイタズラしちゃうぞ!）」とオバケの仮装をした子どもたちが各家庭を回って楽しむのとは違い、アニメキャラの仮装をして、集まって酒を飲みながらバカ騒ぎをして、一部の若者が事件を起こしたニュースをテレビで見るのが風物詩になりつつあります。

死者たちの魂がこの世に帰ってくることを信じるかどうかは別として、もう少し和やかに「仮装を楽しむ」「仮装を見て楽しむ」イベントにしてほしいものです。